



在日大韓基督教会
宣教 100～110 周年標語
감사의 백년, 소망의 백년
感謝の百年、希望の百年
(데살로니가전서 5:18)

6月1日(水) 2011 年 第 698 号

発行所 福音新聞社

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

電話 03 (3202) 5398

発行人/ 崔 榮 信・編集人/ 洪 性 完

fukuinshinbun@kccj.jp

info@kccj.jp

＜各地方会定期総会 1＞

第 27 回 西部地方会定期総会

2011 年 4 月 29 日 (祝) 午前 10 時 30 分、約 70 名におよぶ総代の参加のもと、西宮教会にて、第 27 回西部地方会定期総会が開催された。林英宰副会長 (武庫川) の司会で開会礼拝が始まり、李鐘国長老 (神戸東部) による祈祷、司会者による聖書朗読 (使徒行伝 1:8) がなされ、「イエス・キリストの証人」という題目で裴明德地方会長 (神戸東部) からメッセージがあった。その後、金承熙牧師 (西宮) の司式により聖餐式が執行され、鄭壽天名誉牧師 (西宮) の祝祷をもって礼拝を終えた (席上献金)。

続いて、裴明德地方会長の司式により、韓承哲氏、李永蘭氏 (神戸東部) の伝道師認許式、韓澤柱牧師 (KAPC)、李重載宣教師 (統合)、鄭鉉吉宣教師 (合同)、朴斗熙宣教師 (大神) の牧師加入式がなされ、李相勁牧師の地方会牧師委任式が執り行われた。来賓 (総会: 洪性完総幹事、日本基督教団: 佃真人牧師、関西地方会副会長: 趙永哲牧師、蔚山老会: 4 名の役員)。

役員選挙が行われ旧・新任員が交代した。新任員は、会長に梁榮友牧師 (岡山)、副会長に金鍾權牧師 (明石)・尹聖哲長老 (神戸)、書記に金承熙牧師 (西宮)、副書記に李相勁牧師 (西部地方会)、会計に金哲鎬長老 (神戸東部)、副会計に朱宗中長老 (西宮) が選出された。

案件討議 (献議案、請願書審査および予算案審議) の後、閉会礼拝では、尹聖哲長老 (新副会長) が司会をし、祈祷、聖書朗読 (1 コリント 3:9) をおこない、「主の協力者」という題目で、梁榮友牧師 (新会長) が明瞭でパワフルなメッセージを伝えた。その後、金徳化名誉牧師 (神戸東部) から祝祷があり、梁榮友牧師 (新会長) より閉会宣言がなされた。

(報告: 金承熙牧師)

＜各地方会定期総会 2＞

第 61 回 西南地方会定期総会

2011 年 5 月 5 日 (木)、午前 11 時から第 61 回西南地方会定期総会が小倉教会の礼拝堂で開催された。開会礼拝は、李相根長老 (西南地方会副会長) の司会で、一同信仰告白の後、讃頌歌 73 章を讃頌し、司会者が祈祷に続き、マルコ福音書 7 章 14-23 節の聖書を奉読した。そして、金聖孝牧師 (地方会会長) が、「神による良き関係を歩む」という題目で説教した後、崔正剛牧師 (地方会伝道部長) の司式のもとで聖餐式が執り行なわれ、頌栄 278 章を讃頌し、献金を捧げた後、金聖孝牧師の祝祷により開会礼拝を終えた。

総代 21 名中出席 20 名、準総代 6 名を確認し、金聖孝地方会長が父、御子、聖霊の御名によって定期総会の開会を宣言した。来賓 (日本基督教団九州教区議長深澤奨牧師、同副議長梅崎浩二牧師、同書記松崎豊牧師、日本キリスト教会九州中会議長駒井利則牧師、同書記稲葉一牧師。在日大韓基督教会総会より総会長 崔榮信牧師)。

新任員選挙が行われた結果、地方会長は鄭守煥牧師、副会長は金明均牧師・金貞子長老、書記は鄭在植牧師、会計は李圭哲長老となった。尚、各部部長は以下の通りである。伝道部: 崔榮信、教育部: 金明均、社会部: 朱文洪、青年部: 辛治善、女性部: 權寧国、視察部: 金長壽、考試部: 金聖孝。

献議案 (宇部教会より「長老 1 名選出」、折尾教会より「長老 1 名増員」、博多教会より「長老 1 名選出」、沖縄教会より「長老 2 名選出」) が承認された。そして、閉会礼拝は、新副会長である金貞子長老の司会で、一同黙祷の後、讃頌歌 144 章を讃頌し、司会者が祈祷を捧げた後、1 コリント 10 章 13 節を朗読した。新会長鄭守煥牧師から「試練を乗り越えて」の題目で説教後、一同、讃頌歌 495 章を讃頌し説教者の祝祷で閉会礼拝を終えた。地方会長 鄭守煥牧師が父、子、聖霊の御名によって西南地方会第 61 回期定期総会の閉会を宣言した。

(報告: 鄭守煥)

【福音新聞編集部からのお知らせ】

7 月号、8 月号は、合併号として刊行します。因みに、尹宗銀牧師の「創世記連続講解」は、各地方会の定期総会特集のため休みます。

東日本大震災、募金集計をも合併号に載せることになります。



＜各地方会定期総会 3＞

第 62 回 関東地方会定期総会

第 62 回 関東地方会定期総会が、去る 5 月 7 日 (土) 오전 10 시부터 동경재일본한국 YMCA 에서 개최되었다 (총대원 103 명 중 85 명의 참석). 기독교대한 감리회 남부연회의 김용우감독을 비롯하여 일본의 선교협력관계자들, 그리고 본 총회의 총회장을 대신하여 부총회장인 이광세장로가 축하를 대독하였으며, 재일본한국 YMCA 의 김수남총무가 축하인사를 하였다. 그 외 내빈들 [敎團東北敎區高橋和人牧師 (總會議長)、日本基督教敎團関東敎區飯塚拓也牧師 (總會副議長)、日本基督教團東京敎區長山信夫牧師 (敎區常置委員)、日本基督教團西東京敎區大村榮牧師 (總會議長)、日本基督教團神奈川敎區岩崎隆牧師 (總會議長)、日本キリスト敎會東京中会芳賀繁浩牧師 (議長)]

이어서 이혜숙목사 (사랑의 교회), 용환웅목사 (北上베델伝道所), 김명균목사 (千葉敎會), 김해규목사 (東京敎會), 전승대목사 (三沢敎會) 의 가입식이 거행되었다. 신임 지방회장; 한성현목사 (西新井敎會), 부회장; 김 건목사 (川崎敎會) / 임백생장로 (東京敎會). 각 임원과 부장 < 서기 - 장경태목사 (東京第一敎會), 부 서기 - 황정순목사 (黎明敎會), 회계 - 정경근장로 (東京敎會), 부회계 - 김방식장로 (横浜敎會), 헌의안으로 상정되어 허락된 장로 청원 (新井敎會가 2 명, 동경희망그리스도교회 3 명, つくば東京敎會와 横浜敎會가 각각 1 명). 北上시온伝道所가 北上뽀엘전도소로 명칭변경 허락. 이어서 지방회는 금번 회기로 사무장로를 은퇴하게 되는 김명식장로 (川崎敎會) 를 축하하면서 한성현 지방회장의 설교와 축도로 폐회가 선언되었다.

(보고 : 장경태 목사)



＜各地方会定期総会 4＞

第 48 回 中部地方会定期総会

第 48 回中部地方会定期総会が、去る 5 月 10 日 (火) 午前 11 時より、名古屋敎會 (金性濟牧師) にて開催された。開會礼拝は、書記である金仁果牧師 (岐阜敎會) の司会の元で、副会長金照男長老 (名古屋敎會) の祈祷に続き、地方会長である趙尚浩牧師 (愛隣伝道所) により「イエス様の優しさ」という題で説教があった。その後、金性濟牧師の司式による聖餐式が行われた。

來賓 [崔榮信牧師 (總會長)、高橋潤牧師 (日本基督教團中部敎區議長)、多田滉牧師 (日本キリスト敎會近畿中会代表)]. 第 48 会期新任員 < 會長 金性濟牧師 (名古屋)、副會長 金仁果牧師 (岐阜)・李大宗長老 (名古屋)、書記 朴太元牧師 (豊橋)、副書記 洪領晃牧師 (一宮)、會計 朴洋子長老 (名古屋)、副會計 崔光一長老 (名古屋) >

献議案としては、名古屋敎會の金性濟牧師の提案によって中部地方会規則第 5 章第 12 条 2 項の改正の献議案が出され、全会一致で可決され、財政部を構成することになった。

長老請願; 名古屋敎會 2 名、岐阜敎會 1 名選、豊橋敎會 1 名の選出が許諾承認された。總會ではさらに、3 の敎會の宣敎費補助請願を財政部に審議することを可決した。定期總會は、金仁果牧師 (新副會長) の司会によって閉會礼拝を捧げられ、李大宗長老の祈りに続き、金性濟牧師 (新會長) が説教し、祝祷によって總會が終了された。

(報告: 金仁果牧師)



在日同胞文化の創造と多文化共生社会を目指して 2006 年 4 月 25 日、創立 100 周年を迎えました。



- ◆東京で一番安く便利な宿泊研修施設 (ホテル): フロントは日・韓・英語を対応、24 時間サービス。10 名様から 2020 名様会議及び宿泊研修 (50 名様) も可能。
- ◆スペースワイホール: 220 席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに最適
- ◆韓国文化 (チャング・カヤグム・舞踊) 教室・韓国語講座・各種子どもクラス
- ◆YMCA アジア語学院 (日本語学校) ※会員及び教職者割引有

在日本韓国 YMCA <http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

東京韓国 YMCA アジア青少年センター 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-5-5

関西韓国 YMCA アジア青少年センター 〒537-0025 大阪市東成区中道 3-14-15

(税込み)	平日	休・休前日
シングル	¥6,300	¥5,040
ツイン	¥11,550	¥9,240
トリプル	¥14,490	¥11,592
朝食 ¥200 カルピック、コムタン、ユッケジャン、韓定食、洋食 (全メニューコーヒー付き)		

TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633

TEL 06-6981-0781 FAX 06-6981-0782

【関東地方会】品川教会 東北地方給食奉仕報告

관동지방회 시나가와교회에서는 지난 5월 19일(목)~21일(토) 3일간 동북지방을 돕기 위한 기금 마련을 위하여 작은 자선바자회가 열렸다. 조그마한 힘이라도 직접 피해지역에 가서 봉사하겠다는 마음을 가진 성도들이 늘어가면서 알차게 준비되어 갔다. 사랑하는 마음을 품지만 말고 한번 펼쳐 보라는 하나님이 주신 용기가 있었기 때문일 것이다.

교인들의 헌품과 일본인들이 기부도 이어져

먼저 바자회에서 전시되고 판매된 물품마련은 김성숙권사가 3년에 걸쳐 직접 손으로 기워서 만든 예술작품인 파치워크를 모두 헌품한 것으로 시작되었다. 또한 여성회 회원이 한국요리 등을 판매하였다. 비록 작은 바자회였지만 한국인들이 일본이웃들을 돕는다는 기획이었기에 지역 주민들의 뜨거운 호응이 있었다. 더불어 교회 인근지역의 소학교 교장선생님과 일본인들의 작은 기부들도 이어져서 254,339 엔이라는 큰 자금을 마련할 수 있었다.

총회와 관동지방회의 협력도

재해지역에서의 급식봉사 방법과 장소를 찾던 중에 일본 국제기아대책기구의 협력을 얻게 되어 미나미산리쿠쵸 시즈가와고등학교 피난소에서 급식장소봉사를 하기로 정했다. 최악의 피해지역이라고 보도가 된 곳이다. 약 250명 분의 음식을 준비할 수 있었다.

또한 관동지방회에서는 현지에서 구하기 힘든 과일 6박스를 준비해 주었다. 더불어 총회의 재해대책위원회를 통해서 더 풍성한 요리를 준비할 수 있도록 시나가와교회 봉사자 16명의 1박 2일간의 차량과 교통비 지원이 있었다.

6월 3일(금) 저녁 7시에 동경을 출발하여 자정이 넘은 시간에 센다이에 도착하여 짧은 잠을 잔 후, 이른 새벽에 미나미산리쿠를 향하여 출발하였다. 참가 봉사자들은 1만 7천 여명이 살았던 항구도시가 온데 간데 없이 흔적이 사라지고, 완파된 길거리 모습을 보면서 적지 않은 충격을 받았다.

봉사자들이 무엇보다도 놀랐던 것은 토요일 주말인데도 불구하고 길거리에는 자원봉사자들과 지역의 피해주민들의 모습들이 어디에서도 찾아볼 수 없는 기묘한 풍경이 이어졌다는 것이다. 그래서 일행들은 당장의 복구는 꿈을 꿀 수도 없는 상황임을 직감할 수 있었으며, 현재의 상황을 버티는 것 자체도 힘든 상태임을 느끼게 되었다. 피해주민들이 무너져 내렸을 안타까운 마음이 전달되어 오는 듯 했다.

한국가정요리와 불고기 25Kg 을 급식

이러한 만감이 교차되는 가운데 한국가정요리를 중심으로 어머니의 마음을 담아 250명 분의 급식이 준비되어 갔다. 마지막으로 불고기 25Kg 이 많은 야채와 곁들여져 성능 좋은 넓은 철판에 올려졌다. 불고기는 구워짐과 동시에 줄은 서서 기다리고 있던 재해민들에게 곧바로 나누어졌다. 봉사자들은 환한 얼굴로 감사인사를 하는 사람들에게 ‘힘 내세요’ 라는 말 보다는 ‘많이 드세요’ 라는 말로 인사를 대신하는 것이 최선이었다. 왜냐하면 재해지역민들이 이미 생기를 잃고 너무 많이 지쳐있는 모습들이 역력했기 때문이었다.

계속적인 기도와 감사의 힘을 전달해 나갔으면

이번 바자와 급식활동을 통하여 교인들은 ‘회복’ 을 향한 앞으로의 긴 싸움에서 그들이 승리하기를 기도해야 되겠다는 것을 마음에 품게 되었다. 비록 작은 교회이지만 섬김의 현장으로 이끄신 하나님께 감사 드리며, 많은 협력을 아끼지 않았던 총회의 재해대책위원회와 관동지방회에게도 감사 드린다. 그리고 끝까지 수고해 주신 경계중명예목사님과 시나가와교회 여성회에 큰 박수를 보내고 싶다. 바라기는 조금이라도 할 수 있는 힘을 가진 자들이 더 많이 재해민들의 현장에 가서 그들의 회복에 조금이라도 힘을 보탤 것만 좋겠다는 것이다. 동경으로 돌아오는 봉고차 안에서의 16명의 7시간은 피곤함 보다는 안타까운 마음과 섬김의 기쁨이 교차하는 감사와 기도의 시간이었다.

(보고 : 강장식목사)



東日本大震災 KCCJ 募金口座案内

- ・銀行 (BANK) : 三菱 UFJ 銀行
(THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, Ltd)
- ・支店 (BRANCH) : 高田馬場支店
(TAKADANO-BABA)
- ・種類 (SWIFT) : 普通預金 (BOTKJPJT)
- ・口座 (A/C) : 053-1615275
- ・名義 : 在日大韓基督教会總會
(THE KOREAN CHRISTIAN CHURCH IN JAPAN)

不動産管理
アルカンシェル名駅
李 光 世
(名古屋教会 長老)

〒453-0013 名古屋市中村区亀島 2-2-27
電話・FAX 052-451-7713 携帯 090-3578-7571
E-mail: kwangse.lee@nifty.com

<各地方会定期総会 5> 第 62 回 関西地方会定期総会

関西地方会第 62 回定期総会は、去る 5 月 31 日（火）、大阪北部教会において開催された。開会礼拝は、副会長・林芳子長老の司会のもと、釜山東老会会長の孫炳仁牧師の「セキナとケノシスの栄光」（エフェソ 1:6）と題する説教がなされた。その後、副会長・趙永哲牧師の司式で聖餐式が執り行われ、引き続き、会長・金鐘賢牧師の司式で金大賢（大阪北部教会）宣教師の加入式と林明基（京都教会）、朴喜煥（大阪教会）氏の伝道師認許式が挙行された。

総代 89 名中 73 名の出席を確認し、金鐘賢牧師より開会宣言がなされた。来賓「日本基督教団大阪教区議長・向井希夫牧師、日本キリスト教会近畿中会議長・田部郁彦牧師、在日大韓教会総会副会長・金武士牧師、西部地方会会長・梁榮友牧師、大韓イエス教長老会釜山東老会会長・孫炳仁牧師」。

献議案；①長老増員請願（京都教会 3 名、京都南部教会 2 名、大阪西成教会 3 名、大阪教会 3 名、堺教会 2 名）承認。② 2011 年予算案承認。③ 関西地方会規則第 4 章 5 条 13 項に、「地方会承認伝道師 / 本地方会が運営する関西聖書神学院の修了者（3 年課程）で、個教会の招聘を受け、考試部の考試に合格した後、地方会の認定を受けた伝道師である」との一文を 5 号として加える規則改正案承認④大阪南教会の名称を「大阪南部教会」とする変更請願承諾。

最後に、新副会長である朴龍洙牧師（京都教会）の司会で、新会長である趙永哲牧師（京都北部教会）の説教と祝福をもって閉会礼拝を終えた。新任員＜会長：趙永哲牧師、副会長：朴龍洙牧師・金容賛長老、書記：朴栄子牧師、副書記：朴成均牧師、会計：姜斗連長老、副会計：金錦順長老＞（報告：朴栄子牧師）



豊かな味はころまで豊かにする。



代表取締役 吳永錫
(東京希望キリスト教会 長老)

四谷本店

東京都新宿区四谷 3-10-25
Tel. 03-3354-0100
Fax. 03-3353-6200

2011 年度 牧師・伝道師、宣教師加入 考試公告

本総会の神学・考試委員会は、2011 年度宣教師加入・牧師・伝道師考試を以下のように実施します。

一、日時：2011 年 9 月 19 日（月）

- ・会場集合：09：30（時間厳守）
- ・筆記試験：10：00—17：00
- ・面接：17：00—19：00

二、場所：KCC（在日韓国基督教教会館）

- ・大阪市生野区中川西 2-6-10
- ☎ (06) 6731-6801

三、考試科目

・牧師・伝道師

- ①旧約聖書 ②新約聖書 ③旧約釈義 ④新約釈義 ⑤組織神学 ⑥教会史 ⑦憲法（総会憲法・総会規則・勸懲条例等）・KCCJ 神学（在日同胞史、KCCJ 史、KCCJ 宣教理念）

・宣教師加入

- ①憲法（総会憲法・総会規則・勸懲条例等） ②面接

四、提出書類

- ①考試請願書（総会様式） ②推薦書（所属教会堂会長・地方会長、総会様式） ③履歴書（総会様式） ④神学生研修会参加証明書（伝道師応募者） ⑤最終学校卒業証明書・卒業予定証明書 ⑥最終学校成績証明書（伝道師応募者） ⑦短期集中講座参加証明書（総会神学校以外の他の神学校出身牧師考試応募者） ⑧写真 3 枚

五、期限：2011 年 8 月 31 日 必着

六、考試料（願書提出時に、総会事務局に送金して下さい。）

8 月 31 日 必着）

・宣教師・牧師：20,000 円 ・伝道師：10,000 円

＊郵便振込口座

口座番号：000130-9-159228

口座名義：在日大韓基督教教会総会

※考試料・交通費は、応募者の所属する各教会と各機関で補助して下さい。

七、提出先：総会事務局

住所：東京都新宿区西早稲田 2-3-18-52 号

電話：03-3202-5398

※書類と試験範囲は、総会ホームページをご利用下さい。
(<http://kccj.jp/>)

2011 年 6 月 1 日

神学考試委員長 金性濟牧師

株式会社

有限会社

ニューキング
三 愛

取締役社長 李 鍾 善（名古屋教会長老）

ニューキング 四日市市野田 1 丁目 965-1
TEL 0593-31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田 14-1
TEL 0564-31-8893(代)